



梅田だより

茅ヶ崎市立梅田小学校 TEL85-1125

めざす児童像「やさしく かしく たくましく」

令和5年10月31日

11月号

NO. 604

校長 大久保仁晶



本物から学ぶ

先日、学校へ行こう週間が実施されました。3日間で、のべ1000人以上の方々に参観いただきました。近隣の保育園等にも参観いただき、また土曜参観も実施しました。中には会場が学校外の授業もあるなど、子どもたちのいろいろな学習の姿を見られたのではないかと思います。お忙しい中、参観いただきありがとうございました。ぜひ、子どもたちの頑張っている姿を見て、家庭でも話していただくと子どもたちも嬉しいと思います。

一方、インフルエンザによる学級閉鎖が10月は毎週のようにありました。インフルエンザは冬の流行…とと思っていましたが、これからはそんな場合ばかりではないのかもしれませんが。まずは栄養、休養をしっかりとるとともに、感染対策を行って、備えてください。同時に、体調が悪いときは無理をしないでおうちでゆっくり休むようにしてください。

さて、学校へ行こう週間でもご覧いただいたように、授業は学校の教職員だけがする訳ではありません。外部講師を招いたり、訪れたりして学ぶ授業があります。今年度もすでに、次のような授業が行われています。

- ・けん玉 ・警察（交通安全教室） ・郵便局 ・エメロード商店街 ・工場見学
- ・工務店 ・市役所 ・合唱指導 ・米屋 ・外国の方を招いて ・救命講習
- ・サッカー教室 ・支援学校 ・ショッピングセンター ・和菓子屋 ・フラダンス など

教科書に載っているものを、自分たちの地域ではどうなっているのか、実際にお話を聞いたり、総合的な学習の時間のテーマとして、学びを深めるために実際に訪れたりなどの目的をもって行っています。教科書や教員の説明だけではなく、本物から学ぶことはとても価値のあるものと考えています。「百聞は一見に如かず」「餅は餅屋」とも言われます。やはり専門家にしか見えないものもあり、専門家の話を聞くことは、子どもたちだけではなく、教員にとっても、目からうろこと思える内容があります。本物に触れることをきっかけに、学びが深まることは間違いありません。

梅田小学校は、学区の中に商店街や公共の施設があるなど、恵まれた環境にあると言えます。快く子どもたちの学習に協力していただき、本当に感謝しています。これからも可能な限り外部講師を招いたり、訪れたりして学ぶ予定です。



警察の方から3年生が防犯と自転車の乗り方について学びました。

梅田小学校の「いじめ防止基本方針」を改訂しました。茅ヶ崎市教育委員会の助言をいただき、「いじめ検討会議」の名称変更や、定例会と緊急開催のときの対応など、より具体的なものに改訂しました。ホームページに掲載してあります。